

創成川公園 3Dプロジェクション マッピング2012

静かな川面に現れるひとつの波紋は、
まさに新たな生命の誕生。
まるで、ひとつの細胞が生まれ、別の細胞と出会い、
分裂を起こすかのように、
『創成』という名の川全体に広がっていく。
それは、異なる思想や文化が出会い、共存するために
くり返されてきた、大地の、「記憶」そのもの。

細胞や粒子を表現する無数の発光体は、
その色や光度を変えながら
それぞれが持つ生命の存在を示し、
やがて、大型海洋生物が浮かび上がる。
この地球に生きるすべての生命がつながっている。

自然は、アートや音楽のルーツであり、
生命すべての原点、フィールド。

水と緑に親しむ空間として整備された創成川公園。
その川面や石段、土手といった自然そのものに投影される
世界でも例の少ない「光と音」のシンクロ・アートが、
私たちが忘れてはならない「記憶」と「つながり」をメッセージします。

都市の景観に出現する「光と音」のシンクロ・メディアアート

SYNCHROFIELD

生命の誕生

札幌市では、文化芸術に代表される創造性を生かして、まちの活力と経済活性化
につなげていく「創造都市さっぽろ」の取り組みを推進しています。

このたび、その取り組みの一環として、7月12日に設立した「創造都市さっぽろ・
国際芸術祭実行委員会」における「創造都市さっぽろ メディア・アーツ・トライアル」
の第一弾として、デジタル技術と芸術を融合した先進的なアート表現（メディア
アーツ）の一つである「3Dプロジェクションマッピング」を活用した都心部の
賑わい&ストーリー創出事業を実施します。

この事業は、水と緑に親しむ空間として整備され市民に親しまれている創成川
公園の川面や土手を利用し、世界でも事例が少ない川面など動きのある自然物へ
高輝度のプロジェクター数台を使用して映像を投影し、音楽に合わせてさまざま
な演出を行う映像投影にチャレンジすることで、公園の新たな魅力を発信する
とともに、同期間に狸二条広場で開催する地域のイベントとも連携して市民が
集える新たな楽しみや賑わいを演出、提供します。

事業概要

日程

平成24年 8月31日(金)~9月1日(土)

時間

(予定) 19:00~21:00
(15分程度の映像を繰り返し投影)

場所

創成川公園「狸二条広場」南側の川面、敷石、土手など

同時開催
創成川公園サンキュー
フェスティバル
「狸二条広場」で周辺地域の飲食店が
自慢の商品やメニューを提供。昼の間
はステージで「だい・どん・でん!」など
のパフォーマンスもあり。
◎一部店舗は20:30まで営業

●3Dプロジェクションマッピング デジタル技術と芸術を融合した、「メディアアーツ」と呼ばれる新しい芸術表現のひとつ。
一般的には大きな建物などに映像を投影するなどして、国内外の広告やイベントでも活用されており、国内では東京都庁、大阪
万博公園太陽の塔などへの投影や、特に長崎のハウステンボスでの取り組みが有名。

■主催:創造都市さっぽろ・国際芸術祭実行委員会 ■制作:(株)プリズム、(株)リアクター
■企画:札幌メディアアーツラボ ■後援:札幌市

○使用電力について:同事業に使用する電力については、自家発電で実施します。現在、札幌市は全市を挙げて節電に取り組んでいる時期ですが、
電力を使用する事業を全て自粛するのではなく、無駄は省き、有効な使い方をし、まちの魅力を高めていきたいと考えています。

問い合わせ先

創造都市さっぽろ・国際芸術祭実行委員会事務局
札幌市市長政策室政策企画部プロジェクト担当 山口・松島(電話:011-211-2192)

